

CASBEE\_Sapporo2014v1.2  
イリス北10条

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE\_Sapporo2014v1.2  
■評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

スコアシート	基本設計段階	重点評価項目				環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		A	B	C	D		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
<b>Q 建築物の環境品質</b>											
<b>Q1 室内環境</b>											
<b>1 音環境</b>											
1.1 騒音											
1.2 遮音											
1.2.1 開口部遮音性能											
1.2.2 界壁遮音性能											
1.2.3 界床遮音性能(軽量衝撃源)											
1.2.4 界床遮音性能(重量衝撃源)											
1.3 吸音											
<b>2 温熱環境</b>											
2.1 室温制御											
2.1.1 室温											
2.1.2 外皮性能											
2.1.3 ゾーン別制御性											
2.2 湿度制御											
2.3 空調方式											
<b>3 光・視環境</b>											
3.1 屋光利用											
3.1.1 屋光率											
3.1.2 方位別開口											
3.1.3 屋光利用設備											
3.2 グレア対策											
3.2.1 屋光制御											
3.2.2 眩り込み対策											
3.3 照度											
3.4 照明制御											
<b>4 空気質環境</b>											
4.1 発生源対策											
4.1.1 化学汚染物質											
4.1.2 アスベスト対策											
4.2 換気											
4.2.1 換気量											
4.2.2 自然換気性能											
4.2.3 取り入れ外気への配慮											
4.3 運用管理											
4.3.1 CO <sub>2</sub> の監視											
4.3.2 喫煙の制御											
<b>Q2 サービス性能</b>											
<b>1 機能性</b>											
1.1 機能性・使いやすさ											
1.1.1 広さ・収納性											
1.1.2 高度情報通信設備対応											
1.1.3 バリアフリー計画											
1.2 心理性・快適性											
1.2.1 広さ感・景観											
1.2.2 リフレッシュスペース											
1.2.3 内装計画											
1.3 維持管理											
1.3.1 維持管理に配慮した設計											
1.3.2 維持管理用機能の確保											
1.3.3 衛生管理業務											
<b>2 耐用性・信頼性</b>											
2.1 耐震・免震											
2.1.1 耐震性											
2.1.2 免震・制振性能											
2.2 部品・部材の耐用年数											
2.2.1 躯体材料の耐用年数											
2.2.2 外壁仕上げ材の補修必要間隔											
2.2.3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔											
2.2.4 空調換気ダクトの更新必要間隔											
2.2.5 空調・給排水配管の更新必要間隔											
2.2.6 主要設備機器の更新必要間隔											
2.4 信頼性											
2.4.1 空調・換気設備											
2.4.2 給排水・衛生設備											
2.4.3 電気設備											
2.4.4 機械・配管支持方法											
2.4.5 通信・情報設備											
<b>3 対応性・更新性</b>											
3.1 空間のゆとり											
3.1.1 階高のゆとり											
3.1.2 空間の形状・自由さ											
3.2 荷重のゆとり											
3.3 設備の更新性											
3.3.1 空調配管の更新性											
3.3.2 給排水管の更新性											
3.3.3 電気配線の更新性											
3.3.4 通信配線の更新性											
3.3.5 設備機器の更新性											
3.3.6 バックアップスペースの確保											

CASBEE_Sapporo2014v1.2 イリス北10条		欄に数値またはコメントを記入		■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2		■評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)				
スコアシート	基本設計段階	重点評価項目				■A:省エネルギー	■B:省資源	■C:緑化	■D:雪処理	
配慮項目	重点評価項目	重点評価項目				建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		A	B	C	D	評価点	重み係数	評価点	重み係数	
<b>Q3 室外環境(敷地内)</b>										
1 生物環境の保全と創出			C			1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮			C			2.0	0.40	-	-	2.0
3 地域性・アメニティへの配慮						2.0	0.30	-	-	2.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上				D		2.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上		B	C			2.0	0.50	-	-	
<b>LR 建築物の環境負荷低減性</b>										
<b>LR1 エネルギー</b>										
1 建物外皮の熱負荷抑制	A					2.0	0.20	-	-	2.0
2 自然エネルギー利用	A					3.0	0.10	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化					BEI 非住宅 0.97 住宅(専有部) 0.71	3.0	0.50	-	-	3.0
集合住宅以外の評価(3a,3b)	A					3.0	1.00	-	-	
集合住宅の評価(3c)	A					-	-	-	-	
4 効率的運用						3.0	0.20	-	-	3.0
集合住宅以外の評価						3.0	1.00	-	-	
4.1 モニタリング	A					3.0	0.50	-	-	
4.2 運用管理体制	A					3.0	0.50	-	-	
集合住宅の評価						-	-	-	-	
4.1 モニタリング	A					5.0	-	-	-	
4.2 運用管理体制	A					5.0	-	-	-	
<b>LR2 資源・マテリアル</b>										
1 水資源保護						3.0	0.20	-	-	3.0
1.1 節水						3.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用						3.0	0.60	-	-	
1 雨水利用システム導入の有無						3.0	0.70	-	-	
2 雑排水等利用システム導入の有無						3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減						2.8	0.60	-	-	2.8
2.1 材料使用量の削減		B				2.0	0.10	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用		B				3.0	0.20	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		B			再生クラッシュラン	3.0	0.20	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		B				3.0	0.20	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材		B				2.0	0.10	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		B				3.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避						2.5	0.20	-	-	2.5
3.1 有害物質を含まない材料の使用						3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避						2.3	0.70	-	-	
1 消火剤		B				2.0	0.33	-	-	
2 発泡剤(断熱材等)		B				2.0	0.33	-	-	
3 冷媒		B				3.0	0.33	-	-	
<b>LR3 敷地外環境</b>										
1 地球温暖化への配慮		B			ライフサイクルCO2排出率を一般的な建物に対し97%とした。	3.1	0.33	-	-	3.1
2 地域環境への配慮						2.5	0.33	-	-	2.5
2.1 大気汚染防止		B				3.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善		B	C	D		2.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制						3.0	0.25	-	-	
1 雨水排水負荷低減		B				3.0	0.25	-	-	
2 汚水処理負荷抑制						3.0	0.25	-	-	
3 交通負荷抑制						3.0	0.25	-	-	
4 廃棄物処理負荷抑制		B		D		3.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮						2.4	0.33	-	-	2.4
3.1 騒音・振動・悪臭の防止						3.0	0.40	-	-	
1 騒音						3.0	0.33	-	-	
2 振動						3.0	0.33	-	-	
3 悪臭						3.0	0.33	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制						1.6	0.40	-	-	
1 風害の抑制						1.0	0.70	-	-	
2 砂塵の抑制						3.0	-	-	-	
3 日照障害の抑制						3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制						3.0	0.20	-	-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策						3.0	0.70	-	-	
2 昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策						3.0	0.30	-	-	